

# 令和5年度 行方市立麻生東小学校 学校経営グランドデザイン



## 教育目標

自らの力で 未来を切り拓くことのできる児童の育成

## 組織目標

- (1) 誰一人取り残さない一人一人に応じた学習指導を行う。
- (2) 一人一人を大切にしたい集団活動を行う。
- (3) 学校や地域の特性を生かした教育活動を行う。

## 教育スローガン

みんなが生き生きと活動できる学校  
子供も 教師も 保護者も 学校に関わるみんなが

【茨城県の教育目標】  
ひとりひとりの能力を開発し 豊かな人間性をつちかう  
じょうぶな身体をつくり たくましい心を養う  
郷土を愛し 協力し合う心を育てる

【行方市教育プランの基本目標】  
新たな価値を創造し  
郷土と社会の未来を切り拓く  
人間の育成

【行方市の重点施策「5つの矢」】  
1の矢 学力向上  
2の矢 豊かな心  
3の矢 いじめ、長欠・不登校対策  
4の矢 特別支援教育  
5の矢 幼児教育

## 確かな学力の育成

＜目指す児童の姿＞  
進んで学び、自分の考えをもつ児童



- 1) 自らが考え、学習課題の解決に取り組める授業を行います。
  - ・話し合い、学び合う麻生東小授業スタイルの実践
  - ・ICT機器の効果的な活用(道具としてのタブレットPC)
- 2) 基礎的・基本的な知識・技能を定着させます。
  - ・個に応じたきめ細かな指導(TT※)、通級指導、教科担任(社会科・音楽科)
  - ・スタディタイム(月・水・金)による学び直し
  - ・家庭学習や授業における学び直しの計画的な実施
- 3) 特別支援教育を充実させます。
  - ・個別の指導計画、個別の教育支援計画による計画的な指導
  - ・合理的配慮(※)の実現3)

＜目標とする結果＞  
【県学力診断のためのテスト】全学年県平均正答率以上  
【児童の自己評価】  
・自分で考え、自分から学習に取り組んでいる(R4:96%→R5:98%)  
・タブレットPCを積極的に活用している(R4:87%→R5:90%)  
・家庭学習に計画的に取り組んでいる(R4:87%→R5:90%)

※TT…2人以上の教師による指導(チームティーチング)  
※合理的配慮…障害特性や困りごとに合わせて行われる配慮のこと

## 豊かな心の育成

＜目指す児童の姿＞  
自分のよさを発揮し、  
他者のよさを見つけて協力できる児童



- 1) 一人一人が活躍できる場をつくります。
  - ・児童がつくる学校行事の実施
  - ・学級活動、委員会活動、縦割り活動の充実
  - ・「居場所」「絆」のある学級集団づくり(グループ活動、係活動、当番活動)
- 2) 一人一人を大切にします。
  - ・生活アンケート(毎月)、教育相談(6月・11月)の実施
  - ・QUTテスト※(年2回)による学級経営への活用
- 3) 道徳教育を推進します。
  - ・「考え、議論する道徳」授業の実践(毎週)
  - ・一人一人の人権を意識した指導(人権教育)
  - ・進んであいさつすることの実践



＜目標とする結果＞  
【児童の自己評価】  
・学校は楽しい(R4:91%→R5:93%)  
・みんなで何かをすることは楽しい(R4:96%→R5:97%)  
・自分にはよいところがある(R4:86%→R5:88%)

※QUTテスト…学校生活における児童生徒の満足感や意欲、学級集団の状態等を質問紙によって測定するもの

## 健やかな体の育成

＜目指す児童の姿＞  
心身ともにたくましい児童



- 1) 体力づくりを推進します。
  - ・体育の授業の工夫(学習カード、ICTの活用)
  - ・体育的行事(陸上記録会、運動会、持久走大会、業間運動)
  - ・体力テスト、健康診断結果の活用
- 2) 食に関する指導を行います。
  - ・給食時のワンポイント指導の実施
  - ・栄養教諭による食育の授業の実施
- 3) 健康・安全教育を推進します。
  - ・清潔検査(月2回)による基本的な生活習慣の確立
  - ・外部講師による健康教育の実践
  - ・歯科医と連携した歯科保健指導
  - ・発達段階に応じた交通安全教室の実施



＜目標とする結果＞  
【体力テスト】A+B判定(R4:72%→R5:75%)  
【児童の自己評価】  
・休み時間に、外で元気に遊んでいる(R4:83%→R5:85%)  
・好き嫌いをしないで食べている(R4:77%→R5:80%)  
・「早寝・早起き・朝ご飯」ができています(R4:89%→R5:90%)  
【虫歯未処置者】(R4:12.5%→R5:11%)

## 保幼小中連携の推進

- 合同研修会の実施
- 授業や行事の参観、体験活動を通しての相互理解
- 麻生中学校区小中一貫教育の計画に基づく実践



## 安心・安全な学校づくり

- 地域や保護者と連携した児童の安全確保(安全見守り隊・帯同ボランティア)
- 避難訓練や防止教室等の計画的な実施
- 定期的な安全点検による学校環境の整備

## 地域とともにある学校づくり

- 学校運営協議会(CS)による開かれた学校づくり
- 行方市教育支援ボランティアの活用
- HPや各種メディアによる情報発信
- 学校評価の実施と結果の公表

## 教職員の資質能力の向上

- 校内研究の充実  
校内研究のテーマ  
「自ら課題を解決できる児童の育成～評価からの授業改善を通して～」
- 1人1台のタブレットPC等のICTを活用した指導力向上のための研修
- 教員評価の積極的活用(目標の連鎖と達成感・達成感、意欲の向上)
- 学校コンプライアンスの徹底と、風通しのよい職場の雰囲気づくり
- 働き方改革への取組  
(勤務時間外の在校時間：2か月連続での45h超ゼロ)